

議案第3号

令和2年度 事業報告について

令和2年度事業報告について、定款第12条第1項第5号の権限において、定款第15条の規定により決議を求める。

令和3年5月31日提出

社会福祉法人 粕屋町社会福祉協議会

会 長 森 紘

目標1 福祉サービスを利用しやすい仕組みづくり

1. 情報提供の充実

(1)福祉サービス情報をわかりやすく伝える

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	粕屋町社協だよりの配付	年3回 (6月、9月、1月 発行)	全戸配付を行いました。問合せの多いコロナ特例貸付やコロナ禍における社協の活動について分かりやすく掲載し、手に取りたくなるような紙面づくりに努めました。
2	子育て情報誌「かすやキッズネット」の発行	年12回 (毎月20日発行)	公共施設等、商業施設、集いの広場、幼稚園、保育園等に月2,160部配付、子育てに関する情報提供を行いました。 ※町内親子サロン中止のため、部数減少
3	地域見守りチラシ等の配付	年1回 (1月発行)	1月に、地域の見守りに関する啓発情報と裏面にはコロナ特例貸付、日常生活自立支援事業、無料弁護士相談に関する情報を掲載しました。
4	ホームページの活用・更新	通年	フェイスブックによる情報発信や生活福祉資金貸付事業、日常生活自立支援事業に関する内容をより詳しく掲載して情報の提供を行いました。
5	地域座談会の開催	通年	公民館で区長、区関係者、民生委員・児童委員、福祉委員、ボランティアが参加し開催しました。開催地区:1区
6	福祉総合相談の実施、連携	通年	行政担当課や暮らしの困りごと相談所等と連携をして、相談者に対して必要なサービスに関する情報の提供を行いました。社会福祉協議会では解決できない問題については、他の相談機関の情報提供を行い、迅速に解決できるように努めました。

NO	実施事業名	実施月	摘 要
----	-------	-----	-----

7	ひとり暮らし高齢者見守り活動推進事業	年7回 (6月、 10月～3月)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、従来の弁当配付を中止し、たよりあいプロジェクトを始動しました。これは、ひとり暮らし高齢者(75歳以上の方、該当資格あり)に対して、心ばかりの贈り物とお役立ち情報や脳トレクイズを記載したおたより「かすや社協通信たよりあい」と返信ハガキを添えて10月より毎月郵送しました。対象者様からは「人との交流が薄い中、人との温かみを感じ嬉しかったです」、「毎月贈り物をいただき、お返事も書いてくださり、ありがとうございます」等がハガキに書かれて返送されています。 配付総数:788個
8	ひとり暮らし高齢者等電話訪問活動	通年 (平日の月～金曜日、午前、午後に分けて実施)	ボランティア連絡協議会登録団体「しおんの会」にご協力をいただき、福祉センターで電話訪問を行いました。コロナ禍において、利用者(70歳以上のひとり暮らし高齢者)様からは、「外出自粛の中で、誰とも喋らない日が続いているのでありがたいです」等、電話訪問日を楽しみにしている方が多くいました。不在時には職員が対応しました。利用者数:21名
9	生活福祉資金貸付事業(県受託) ※令和2年3月23日から新型コロナウイルス感染に関する特例貸付開始	通年	新型コロナウイルス感染症に伴う、貸付が令和3年6月30日まで延長され、また、当初は緊急小口資金、総合支援資金の貸付を行っていましたが、制度変更に伴い、総合支援資金延長、再貸付と最大200万円までの貸付が可能になりました。若い方の問い合わせ(失業等で生活困窮)が多いので、ホームページ上で分かりやすく内容等掲載をして情報の提供を行いました。また、12月に全戸配付しました地域見守りチラシの中でも広報を行いました。 延べ相談件数:3,174件、貸付件数:850件(実績表①)
10	日常生活自立支援事業(県受託) ※令和2年3月1日から県社協より基幹社協を受託	通年	12月に全戸配付しました地域見守りチラシやホームページ上でも分かりやすく内容等掲載をして情報の提供を行いました。 利用者数:1名、延べ訪問回数:24件(実績表②)

(2)情報の交換や共有をすすめる

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	民生委員・児童委員との連携強化	通年	定例民生委員・児童委員会等に参加し、情報交換や意見交換を行い、地域における福祉課題等を把握し、情報を共有しました。
2	他の福祉サービス事業所との体制づくり	通年	地域で課題を抱えている方の相談をお受けし、相談者宅に伺い情報の提供を行いました。訪問、活動結果等については、相談者にご了承いただき、関係機関で情報を共有しました。 定例会:9回(web会議)、支援件数:6件(食糧支援等)(実績表③)
3	行政機関との連携強化	通年	行政担当課、ケースワーカー等に対し日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業、かすサポ等を中心に情報を共有しました。

2. 相談支援の充実

(1) 相談機能を強化する

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	心配ごと相談所の開設(町補助)	年20回 (毎月第1・3火曜日、午前中)	日常生活の悩みや心配ごとに対し、無料の弁護士相談を行いました。相談員は、民生委員・児童委員4名(1回2名)、特別相談員に顧問弁護士2名(1回1名)で開設しました。 相談件数:37件(実績表④) ※R2/4、5は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
2	福祉総合相談の実施、連携(重複)	通年	相談者は行政担当課又は暮らしの困りごと相談所等を通じて、社会福祉協議会へつなげられたケースが多く、その大半が生活福祉資金貸付事業の相談でした。社会福祉協議会では解決できない問題については、他の相談機関の情報提供し、連携して、迅速に解決できるように努めました。

NO	実施事業名	実施月	摘 要
			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、従来の弁当配付を中止し、た

3	ひとり暮らし高齢者見守り活動推進事業 (重複)	年7回 (6月、 10月～3月)	よりあいプロジェクトを始動しました。これは、ひとり暮らし高齢者(75歳以上の方、該当資格あり)に対して、心ばかりの贈り物とお役立ち情報や脳トレクイズを記載したおたより「かすや社協通信たよりあい」と返信ハガキを添えて10月より毎月郵送しました。対象者様からは「人との交流が薄い中、人との温かみを感じ嬉しかったです」、「毎月贈り物をいただき、お返事も書いてくださり、ありがとうございます」等がハガキに書かれて返送されています。 配付総数:788個
4	ひとり暮らし高齢者等電話訪問活動(重複)	通年 (平日の月～金曜日、午前、午後に分けて実施)	ボランティア連絡協議会登録団体「しおんの会」にご協力をいただき、福祉センターで電話訪問を行いました。コロナ禍において、利用者(70歳以上のひとり暮らし高齢者)様からは、「外出自粛の中で、誰とも喋らない日が続いているのでありがたいです」等、電話訪問日を楽しみにしている方が多くいました。不在時には職員が対応しました。利用者数:21名
5	生活福祉資金貸付事業(県受託)(重複) ※令和2年3月23日から新型コロナウイルス感染に関する特例貸付開始	通年	新型コロナウイルス感染症に伴う、貸付が令和3年6月30日まで延長され、また、当初は緊急小口資金、総合支援資金の貸付を行っていましたが、制度変更に伴い、総合支援資金延長、再貸付と最大200万円までの貸付が可能になりました。若い方の問い合わせ(失業等で生活困窮)が多いので、ホームページ上で分かりやすく内容等掲載をして情報の提供を行いました。また、12月に全戸配付しました地域見守りチラシの中でも広報を行いました。 延べ相談件数:3,174件、貸付件数:850件(実績表①)
6	日常生活自立支援事業(県受託)(重複) ※令和2年3月1日から県社協より基幹社協を受託	通年	相談・情報提供依頼があった場合には、訪問して説明を行いました。 利用者数:1名、延べ訪問回数:24件(実績表②)

(2)身近で気軽な相談支援をすすめる

NO	実施事業名	実施月	摘要
		研修会中止	新型コロナウイルス感染防止のため、研修会は中止しました。その代わりに...

1	福祉研修会の開催	福祉委員通信 6月発行	に、福祉委員通信を発行し、区長、民生委員・児童委員、福祉委員の方々へ郵送しました。福祉委員通信には、社会福祉協議会の概要や事業内容の説明を掲載しました。
2	福祉委員研修会の開催	研修会中止 福祉委員通信 1月発行	新型コロナウイルス感染防止のため、研修会は中止しました。その代わりに、福祉委員通信を発行し、民生委員・児童委員、福祉委員の方々へ郵送しました。福祉委員通信には、はなれてもつながるコロナ禍での活動と各地域の取り組みを掲載しました。

目標2 安心で安全な暮らしを支える基盤づくり

1. 地域での福祉サービスの充実

(1)福祉サービスの量や質の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	指定居宅介護支援事業	通年	介護保険に基づく居宅介護支援事業を実施しました。(介護支援専門員1名で対応)(実績表⑤)
2	障がい児放課後等対策事業(町受託)	通年 (休み:土、日、祝 日、8/13~15、12/28 ~1/3)	障がいのある子どもの学童保育およびその家族の一時的な休息を目的に、実施しました。 延べ利用者数:1,313名(実績表⑥)

NO	実施事業名	実施月	摘 要
			2台のバスで町内停留所を巡回しました。毎日の朝礼で運転手の体調管理、アルコール検知等を行い安全運転に努め、毎月運転手との定例会議を持ち町民が利用しやすい環境づくりに努めました。車輦は運行前には定期点検を行い、より安全面を考慮し、ドライブレコーダーを設置しています。

3	ふれあいバス(町内巡回バス)の運行管理(町受託)	通年 (運休:12/29~1/3)	平成31年4月より、12/29から1/3を除き運行を開始しました。 令和2年9月1日から時刻表を全面見直し、行いイオンモール福岡(ハイエース乗入れ、7往復)を開始しました。また、長者原駅ロータリー増設、長戸バス停増設、上大隈バス停移動を行いました。 延べ利用者数:28,407名、シャトル延べ利用者数:2,771名(実績表⑦)
4	外出支援の充実(車椅子の無料貸出)(随時)	通年	高齢者等の外出支援の充実を図るため、旅行や施設からの一時帰宅者に対して無料で車椅子の貸出しを行いました。 延べ利用者数:33名(実績表⑧)
5	苦情相談窓口の設置	通年	苦情解決に向けた相談窓口を設置し、苦情相談受付担当者と解決責任者を配置しています。苦情0件、ホームページで公表しました。(実績表⑨)
6	第三者委員の設置	通年	苦情相談に対し、第三者委員を設置し、第三者の公平な立場での苦情解決と調整を行い、委員2名には携帯電話をお渡しして随時相談が受けれる体制を整えています。苦情0件
7	生活福祉資金貸付事業(県受託)(重複) ※令和2年3月23日から新型コロナウイルス感染に関する特例貸付開始	通年	新型コロナウイルス感染症に伴う、貸付が令和3年6月30日まで延長され、また、当初は緊急小口資金、総合支援資金の貸付を行っていましたが、制度変更に伴い、総合支援資金延長、再貸付と最大200万円までの貸付が可能になりました。若い方の問い合わせ(失業等で生活困窮)が多いので、ホームページ上で分かりやすく内容等掲載をして情報の提供を行いました。また、12月に全戸配付しました地域見守りチラシの中でも広報を行いました。 延べ相談件数:3,174件、貸付件数:850件(実績表①)

NO	実施事業名	実施月	摘要
8	日常生活自立支援事業(県受託)(重複) ※令和2年3月1日から県社協より基幹社協を受託	通年	相談・情報提供依頼があった場合には、訪問をして説明を行いました。契約者には月1~2回支援計画に沿って支援を実施しました。 利用者数:1名、延べ訪問回数:24件(実績表②)

9	指定障害児相談支援事業所「きらきら」 ※令和元年11月1日運営開始	通年	児童福祉法に基づく相談支援事業を実施しました。(相談員1名で対応) (12名利用)
---	--------------------------------------	----	--

(2)地域における福祉活動の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	小地域見守りネットワーク活動の推進	—	未実施
2	小地域福祉活動の支援	通年	小地域活動を行う福祉委員に対して、地区での活動費の補助を行いました。10地区
3	粕屋町サポーターポイント制度の実施 (町受託)	通年	介護保険法に基づく介護予防・日常生活支援総合事業を円滑にすすめるために取り組む粕屋町サポーターポイント制度事業において、利用者とボランティアの調整等の業務を担当しました。 延べ派遣回数:76件(実績表⑩)
4	福祉委員活動の支援	8月	福祉委員の活動支援のため活動費(年間12,000円)お渡ししました。また、活動報告書を全員に提出していただきました。福祉委員数:66名
5	各種福祉団体活動の支援	7月	各種団体(区長会・民生委員・児童委員協議会・ボランティア連絡協議会・シニアクラブ連合会・身体障がい者福祉協会・知的障がい児(者)親の会・婦人会・食進会・子ども会育成会連絡協議会・遺族会(遺児の会))の基盤強化のために、補助金をお渡ししました。

NO	実施事業名	実施月	摘 要
6	各福祉団体への活動の場の提供	通年	新型コロナウイルス感染防止のため、令和2年3月1日から5月31日まで休館しました。6月1日からは、利用制限(飲食禁止、ロビー閉鎖、部屋利用者数の制限)を設け、シニアクラブ連合会、婦人会、身体障がい者福祉協会、知的障がい(児)者親の会、ボランティア連絡協議会、行政等の福祉団体に対して活動の場の提供を行いました。
7	地域青少年育成支援事業	8月	24行政区に対して、青少年育成事業費をお渡ししました。

8	幼稚園等の世代間交流の支援	12月	町内4幼稚園に対して、幼稚園発表会の補助金をお渡ししました。
9	ひとり暮らし高齢者見守り活動推進事業 (重複)	年7回 (6月、 10月～3月)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、従来の弁当配付を中止し、たよりあいプロジェクトを始動しました。これは、ひとり暮らし高齢者(75歳以上の方、該当資格あり)に対して、心ばかりの贈り物とお役立ち情報や脳トレクイズを記載したおたより「かすや社協通信たよりあい」と返信ハガキを添えて10月より毎月郵送しました。対象者様からは「人との交流が薄い中、人との温かみを感じ嬉しかったです」、「毎月贈り物をいただき、お返事も書いてくださり、ありがとうございます」等がハガキに書かれて返送されています。 配付総数:788個
10	ひとり暮らし高齢者等電話訪問活動(重複)	通年 (平日の月～金曜日、午前、午後に分けて実施)	ボランティア連絡協議会登録団体「しおんの会」にご協力をいただき、福祉センターで電話訪問を行いました。コロナ禍において、利用者(70歳以上のひとり暮らし高齢者)様からは、「外出自粛の中で、誰とも喋らない日が続いているのでありがたいです」等、電話訪問日を楽しみにしている方が多くいました。不在時には職員が対応しました。利用者数:21名
11	他の福祉サービス事業所との体制づくり (重複)	通年	地域で課題を抱えている方の相談をお受けし、相談者宅に伺い情報の提供を行いました。訪問、活動結果等については、相談者にご了承いただき、関係機関で情報を共有しました。 定例会:9回(web会議を実施) 支援件数:6件(食糧支援等)(実績表③)

2. いのちを守る支援の充実

(1) 虐待防止のための支援を強化する

NO	実施事業名	実施月	摘要
1	虐待問題に関する啓発	通年	毎月発行の子育て情報誌の中で虐待の窓口を掲載を行い啓発に努めました。
			各地区の子育てサロンにより多くの親子が参加して、お互い顔の見える関係

2	子育て支援事業	通年	各地区の丁目（ワゴン）により多くの親子が参加して、お互い顔の見える関係ができるように3B体操の講師、親子あそびの講師（保育士）を招き、年2回訪問し、1回1時間程度出前講座を開催する計画としましたが、新型コロナウイルス感染症のため町内親子サロン休止に伴い、訪問中止となりました。
---	---------	----	--

(2)災害時の避難に備える

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	災害ボランティアセンターの設置訓練	中止	糟屋地区社協合同で災害ボランティアセンターの設置訓練を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止のため中止しました。
2	小地域見守りネットワーク活動の推進 (重複)	通年	未実施

目標3 みんなが気軽に参加できる環境づくり

1. 学ぶ機会の充実

(1)人権と福祉の教育・啓発の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	福祉協力校活動の支援	8月	町内小学校4校、中学校2校、高校1校に対して、福祉教育の支援として補助金をお渡しました。
2	総合学習の支援		新型コロナウイルス感染防止のため、要請はありませんでした。

(2)生活上の福祉課題を学ぶ場の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	発達障がい研修会の開催	中止	新型コロナウイルス感染防止のため中止しました。
2	疑似体験用具の貸出	通年	貸出はありませんでした。
3	福祉体験教室の開催	中止	新型コロナウイルス感染防止のため中止しました。
4	子育て支援事業(出前講座特別編)	中止	新型コロナウイルス感染防止のため中止しました。

2. 地域での参加機会の充実

(1)顔がみえる交流の場の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	子育て支援事業(出前講座)(重複)	中止	各地区の子育てサロンにより多くの親子が参加して、お互い顔の見える関係ができるように3B体操の講師、親子あそびの講師(保育士)を招き、年2回訪問し、1回1時間程度出前講座を開催する計画としましたが、新型コロナウイルス感染症のため町内親子サロン休止に伴い、訪問中止となりました。

NO	実施事業名	実施月	摘 要
2	子育て応援サロンの開催(療育児・親子サロン)	年12回 (毎月1回土曜日、10時から12時)	作業療法士と臨床心理士による発達障がいのある子ども(未就学児から小学校1年生まで)の療育や大学生ボランティアの協力を得ながら、親同士の交流を目的に開催を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症防止のため、学生ボランティアを休止し、少人数制の座談会を実施しました。子どもたちに対して自宅でできる工作キットの送付を実施しました。 延べ参加者数:56名(実績表⑫) ※R2/4、5、8、9、R3/1、2は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
3	知的障がい者(児)・発達障がい者(児)	中止	新型コロナウイルス感染防止のため中止しました。

ウ	親子交流事業	中止	利用者の感染防止のため中止しました。
4	身体障がい者生き甲斐対策支援通所事業	年3回 実施 (毎月第4木曜日、10時から12時)	ボランティア連絡協議会登録団体「七色の会」にご協力をいただき、交流と介護予防を目的に障がい者サロン活動を開催しました。内容は、午前中は、青洲会病院地域連携室の方が講師として介護予防運動教室、午後からは創作活動を行っていましたが、午後の部を中止して10月から再開しましたが、再度感染が広がったので、1月から中止しました。 延べ参加者数:19名(実績表⑬)
5	軽運動・趣味の教室の開催	通年	仲間づくり、生きがいづくり、健康づくりを目的に教室、サークルを開催しています。今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策を行った上で、令和2年8月からヨガサークルと寿楽会(民踊舞踊)おどりサークル、10月より囲碁サークルを開催しました。 延べ参加者数:1,060名(実績表⑭)
6	ひとり暮らし高齢者と語る会の開催	—	未実施
7	シルバー囲碁大会の開催	中止	新型コロナウイルス感染防止のため中止しました。
8	シニアクラブ連合会演芸大会の開催	中止	新型コロナウイルス感染防止のため中止になりました。

NO	実施事業名	実施月	摘 要
9	障がい者スポーツ協会の支援	中止	新型コロナウイルス感染防止のため中止になりました。
10	郡身障者グラウンドゴルフ大会の支援		
11	福祉センターの管理運営(町受託)	通年 (閉館日:日曜日、5/3~5/5、12/29~1/3)	新型コロナウイルス感染防止のため、令和2年3月1日から5月31日まで休館しました。6月1日からは、利用制限(飲食禁止、ロビー閉鎖、部屋利用者数の制限)を設け開館しました。 部屋利用者数:3,604名(実績表⑮)
12	小地域見守りネットワーク活動の推進(重複)	通年	未実施

(2) ボランティア活動の活性化を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	ボランティア保険への加入(加入手続き・事故対応)	通年	ボランティア連絡協議会、災害ボランティア活動希望者にボランティア保険の加入を行いました。
2	学生ボランティアの育成	通年	筑紫女学園大学より依頼があり、人間科学部人間福祉学科の2年生の学生に向け「ソーシャルワーク実習とは何か」、「ボランティア募集」の説明を行いました。新型コロナウイルス感染症防止のため、大学生のボランティア参加が中止となりました。
3	献血推進事業	3月	年1回、献血運動の推進に対し補助を行いました。
4	ボランティア連絡協議会の支援	通年	ボランティア連絡協議会の基盤整備のため、補助を行いました。また、毎月1回の運営委員会に参加しました。
5	ボランティア連絡協議会所属団体の支援	通年	ボランティア連絡協議会の所属団体(手話の会、七色の会、友愛訪問の会、しおんの会、ガイアの響)の基盤整備のため、補助を行いました。
NO	実施事業名	実施月	摘 要
6	ボランティア団体レベルアップ研修の支援	通年	ボランティア連絡協議会の所属団体(手話の会、七色の会、友愛訪問の会、しおんの会、ガイアの響)のスキルアップのため、研修会等の支援を行いました。

目標4 社会福祉協議会の基盤強化

1. 学ぶ機会の充実

(1) 役員・評議員等の活動充実

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	理事会の開催	年4回	実績表⑯、⑰
2	社協事業への参加	通年	役員の方に新規事業所(さんさん)の見学会のお知らせを行いました。

3	評議員会の開催	年4回 (5月、9月、1月、3月)	実績表⑱
4	評議員選任・解任委員会	5月	委員3名で開催しました。
5	法令順守の徹底	通年	社協運営理念をきちんと踏まえながら、法令はもとより、社協諸規程を適正に順守しました。

(2)法人の健全経営

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	公認会計士との顧問契約	通年	毎月、公認会計士の相談指導を受け適切に会計処理を実施しました。
2	社会保険労務士との顧問契約	通年	労務関係について、適切に処理できるように相談指導を受け適切に実施しました。

(3)職員体制と職員育成の充実

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	職員育成研修の充実	通年	県社協が行う研修会をはじめ、糟屋地区社協職員向け研修会等に参加し資質の向上に努めました。※コロナの為に中止、一部オンラインでの参加あり。
2	適正人員の確保	—	現在職員は、法人運営事業(正規職員5名、嘱託1名(事務局長)、臨時2名)、福祉センター(臨時1名)、障がい児放課後等対策事業(臨時3名)、ふれあいバス(嘱託1名、臨時7名)、居宅介護支援事業所(嘱託1名、臨時1名)です。児童発達支援事業(正規職員14名、契約職員6名)

(4)財政基盤の強化

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	自主財源の検討	—	医療ケア児を受け入れ可能な放課後等デイサービスを開所しました。

1	日工約100名以内		※令和3年5月1日開所
2	児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所「さんさん」の経営 ※令和元年5月1日運営開始	通年	現在職員は、正規職員14名、契約職員6名です。
3	赤い羽根共同募金活動の推進	10月から12月まで	新型コロナウイルス感染症防止の関係で、従来実施しておりました町内法人・個人募金推進、町外企業募金推進、街頭募金は中止しました。
4	補助金の確保	—	予算の削減に努め、補助金の必要性について理解を求めます。
5	基金等の積立・運用	—	収益事業実施に向けて、基金の運用を考えて参ります。

実績表

実績表① 【生活福祉資金貸付】

年 度	令和元年度	令和2年度	増 減
初 回 対 応 件 数	100	1,176	1,076
貸 付 件 数	39	850	811

※令和2年3月23日から新型コロナウイルス感染に関する特例貸付開始

実績表② 【日常生活自立支援事業】

年 度	令和元年度	令和2年度	増 減
契 約 件 数	2	1	▲ 1
訪 問 回 数	64	24	▲ 40

※令和2年3月1日から県社協より基幹社協を受託

実績表③ 【他の福祉サービス事業所との体制づくり】

年 度	令和元年度	令和2年度	増 減
支 援 件 数	6	6	0

実績表④ 【心配ごと相談所事業】

相談 事項 件数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合 計
	生 計	年 金	職 業 ・ 生 業	住 宅	家 族	結 婚	離 婚	健 康 ・ 保 健 衛 生	医 療	人 権 ・ 法 律	財 産	事 故	母 子 保 健 ・ 児 童 福 祉	教 育 ・ 青 少 年	障 が い 者 (児) 福 祉	母 子 ・ 父 子 福 祉	老 人 福 祉	苦 情	そ の 他	
令和元年度 取扱件数	0	0	1	1	0	0	1	0	1	17	2	0	0	0	0	0	0	0	0	23
令和2年度 取扱件数	0	0	0	0	2	0	3	0	1	27	4	0	0	0	0	0	0	0	0	37

※4月～5月は新型コロナウイルス感染防止のため中止

実績表⑤ 【指定居宅介護支援事業】

(単位:人)

科 目	令和元年度	令和2年度	増 減
居宅介護支援 介護給付(総利用者数)	376	399	23
居宅介護支援 予防給付(総利用者数)	39	36	▲ 3
合 計	415	435	20

実績表⑥ 【障がい児放課後等対策事業】

(単位:人)

科 目	令和元年度	令和2年度	増 減
延 べ 利 用 者 数	1,431	1,313	▲ 118

実績表⑦ 【ふれあいバス利用者数】

(単位:人)

科 目	令和元年度	令和2年度	増 減
Aコース(大隈・上大隈・江辻 方面) 26停留所	6,653	4,298	▲ 2,355
Bコース(乙仲原東・甲仲原・酒殿・花ヶ浦 方面) 28停留所	9,628	4,560	▲ 5,068
Cコース(原町・内橋・阿恵・柚須・乙仲原西 方面) 32停留所	22,868	14,298	▲ 8,570
Dコース(戸原・内橋・長戸 方面) 32停留所	7,238	5,251	▲ 1,987
合 計	46,387	28,407	▲ 17,980

科 目	令和元年			令和2年			増減		
	センター発	イオン発	合計	センター発	イオン発	合計	センター発	イオン発	合計
イオンモール福岡	/	/	/	1,413	1,358	2,771	/	/	/

※令和2年9月1日 時刻表 全面見直し、イオンモール福岡(ハイエース乗入れ)、7往復

※令和2年9月1日 長者原駅ロータリー増設、長戸バス停増設、上大隈バス停移動

※令和2年9月7日、令和3年1月8日～10日 運休(台風、積雪のため)

実績表⑧ 【車椅子貸出し】

科 目	令和元年度	令和2年度	増 減
一般貸出し	46	33	▲ 13
福祉教育貸出し	5	0	▲ 5

実績表⑨ 【苦情解決について】

科 目	令和元年度	令和2年度	備 考
公 表 報 告	0件	0件	苦情はありません

実績表⑩ 【粕屋町サポーター制度】

科 目	令和元年度	令和2年度	増 減
派 遣 回 数	60	76	16
キ ャ ン セ ル 数	19	3	▲ 16
利 用 登 録 者 数	22	21	▲ 1
ボ ラ ン テ ィ ア 登 録 者 数	58	61	3

※平成27年6月開始

実績表⑪ 【子育て支援事業】

科 目	令和元年度	令和2年度	増 減
回 数	8	0	▲ 8
延 べ 参 加 者 数	171	0	▲ 171

実績表⑫ 【子育て応援サロン(療育児・親子サロン)】

(単位:人)

科 目	令和元年度	令和2年度	増 減
回 数	11	6	▲ 5
延 べ 参 加 者 数	302	56	▲ 246
延 べ ボ ラ ン テ ィ ア 数	107	0	▲ 107

※4、5、8、9、1、2月は新型コロナウイルス感染防止のため中止

実績表⑬【身体障がい者生き甲斐対策支援通所事業】

(単位:人)

科 目	令和元年度	令和2年度	増 減
回 数	11	3	▲ 8
延 べ 参 加 者 数	69	19	▲ 50
延 べ ボ ラ ン テ ィ ア 数	110	15	▲ 95

※4、5、6、7、8、9、1、2、3月は新型コロナウイルス感染防止のため中止

実績表⑭【軽運動・趣味の教室】

(単位:人)

8教室・9サークル		実施日	令和元年度 利用者数	令和2年度 利用者数	増 減
教 室 名	カ ラ オ ケ A	第2・4(木)	274		▲ 274
	カ ラ オ ケ B	第1・3(木)	143		▲ 143
	カ ラ オ ケ D	第2・4(火)	116		▲ 116
	料 理 入 門 教 室	第3(金)	67		▲ 67
	フ ラ ダ ン ス A	第2・4(火)	95		▲ 95
	フ ラ ダ ン ス B	第1・3(火)	125		▲ 125
	男性のそば打ち体験講座(中級編)	第4(火)	66		▲ 66
	男性のそば打ち体験講座(上級編)	第4(月)	93		▲ 93
サ ー ク ル	ヨ ー ガ セ ラ ピ ー (動)	第1・3(水)	358	173	▲ 185
	ヨ ー ガ セ ラ ピ ー (静)	第2・4(水)	262	171	▲ 91
	ヨ ー ガ セ ラ ピ ー	第1・2・3(月)	491	405	▲ 86
	囲 碁	第1～3(木)	580	267	▲ 313
	お ど り	第1～4(水)	174	44	▲ 130
	盛年クッキングサークル1班	第3(水)	82		▲ 82

ル 名	盛年クッキングサークル2班	第3(木)	72		▲ 72
	編物サークル	第2・4(火)	299		▲ 299
	カラオケC(サークル)	第1・3(水)	298		▲ 298
	合計		3,595	1,060	▲ 2,535

※利用者数斜線箇所は、新型コロナウイルス感染防止のため中止

実績表⑮【福祉センター利用状況】

(単位:人)

科目	令和元年度	令和2年度	増減
部屋利用者数	14,478	3,604	▲ 10,874

※令和2年3月1日から5月31日まで新型コロナウイルス感染防止のため、福祉センター臨時休館

※令和2年6月1日から、利用制限(飲食禁止、ロビー閉鎖、部屋利用者数の制限)を設け開館しました。

実績表⑯【理事会の開催】

NO	開催日	協議内容
1	5月19日(火)	① 理事・監事の選任(案)について② 令和元年度 事業報告(案)について③令和元年度 一般会計収入支出決算について
2	9月15日(火)	① 令和2年度 補正予算(案)について ② 就業規則、その他規程の一部変更(案)について
3	2月22日(月)	① 放課後等デイサービス(医療ケア児対応型)の新規開所について ② 補正予算(案)について ③ 経理規程の一部変更(案)について
4	3月19日(金)	① 令和3年度 事業方針並びに事業計画(案)② 令和3年度 会計収入支出予算(案)

実績表⑰【赤い羽根共同募金理事会の開催】

NO	開催日	協議内容
----	-----	------

1	5月19日(火)	令和2年度 共同募金粕屋町支会決算(案)
2	9月15日(火)	①令和2年度 共同募金粕屋町支会 目標額(案)について ②令和2年度 町内法人募金、町外法人募金、街頭募金の取り扱いについて
3	2月22日(月)	令和2年度 共同募金粕屋町支会の募金結果について
4	3月31日(月)	令和3年度 共同募金粕屋町支会予算(案)

実績表⑱【評議員会の開催】

NO	開催日	協議内容
1	5月29日(金)	議案第1号 理事・監事の推薦(案)について 議案第2号 令和元年度 事業報告について 議案第3号 令和元年度 一般会計収入支出決算について
2	9月30日(水)	議案第1号 令和2年度 補正予算(案)について 議案第2号 就業規則、その他規程の一部変更(案)について
3	2月26日(金)	議案第1号 放課後デイサービス(医療ケア児対応型)の新規開所(案)について 議案第2号 令和2年度 補正予算について 議案第3号 経理規程の一部変更(案)について
4	3月31日(水)	議案第1号 令和3年度 事業方針並びに事業計画(案)について 議案第2号 令和3年度 一般会計収入支出予算(案)について

